

弾性プラスチック

エバドレン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

■ エバドレンM・C型……………トンネル用

エバドレンM・C型はコンクリート打継ぎ目からの漏水を受け排水溝へ導き流す樋の役目を果たします。

■ エバドレンB R型……………高架橋用

エバドレンB R型は高架橋の排水を横樋として受け立樋へ導き流す役目を果たします。

■ 特殊加工品

1. 勾配付加工樋
2. 段差付加工樋
3. 幅拡加工樋
4. 角度付加工樋

■ エバドレンの特長

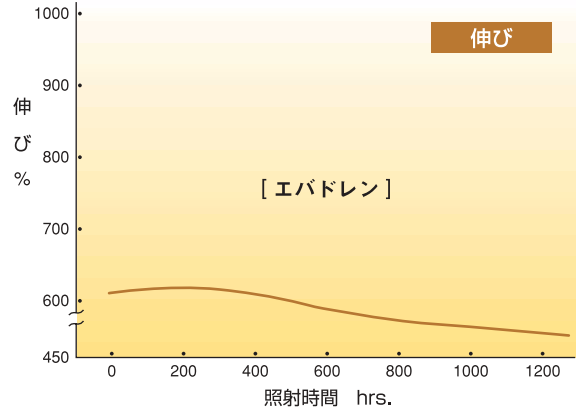
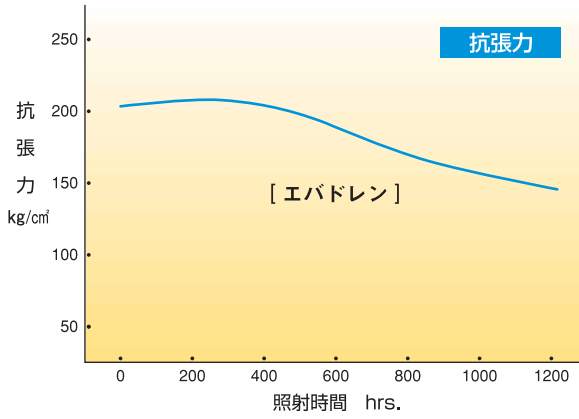
1. 耐候性に富みオゾン老化現象がありません。
2. 引裂強度、衝撃強度、ストレスクラッキング性に優れた特性を有しています。
3. 低温特性が非常に優れています。
4. 防湿性に優れ水中の酸、アルカリ性に侵されることなく他の化学薬品にも充分耐えます。
5. 柔軟性、弾性に富み、また強靱であるため突起に対して優れた抵抗があります。
6. 振動エネルギーを吸収するので振動による破損は心配ありません。
7. トンネルの半断面及び全断面を継ぎ目なしで施工出来ます。
8. 高架橋線間施工においては条件が整えば長尺継ぎ目なしで施工が可能です。
9. オレフィン系樹脂を使用しているのでダイオキシンの発生はありません。

■ エバドレンの特性

試験項目	単位	物性値	規格値	試験方法
引張強度	MPa	19.9	9.8 以上	JIS K 6723
	kgf/cm ²	204	100 以上	
シャルピー 衝撃強度	KJ/m ² kgfcm/cm ²	破壊せず	25℃ 15 以上	JIS K 7111
			0℃ 11 以上	
引裂強度	N/cm	725	294 以上	JIS K 6732
	kgf/cm	74	30 以上	

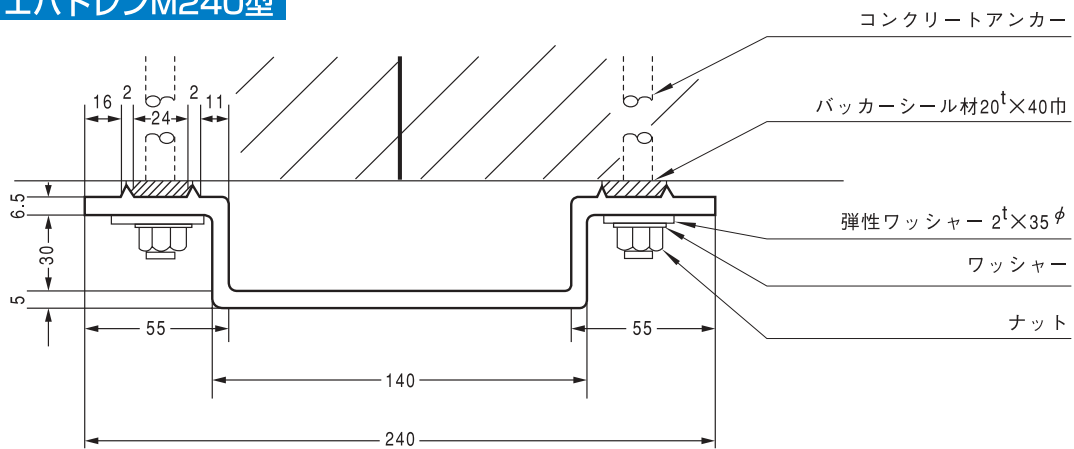
※上記数値は代表値であり保証値ではありません。

■ エバドレン耐候性（ウエザロ促進試験）

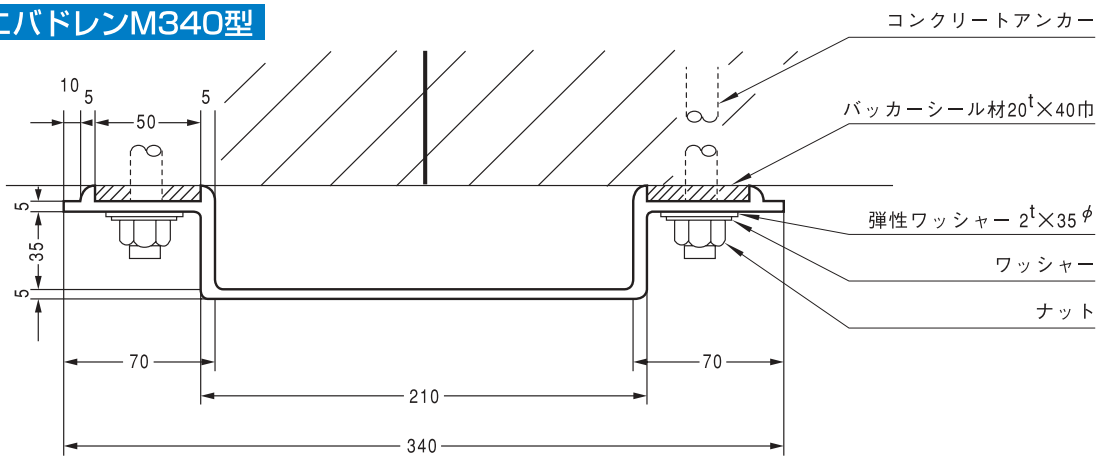


■ エバドレンM型の形状(標準図)

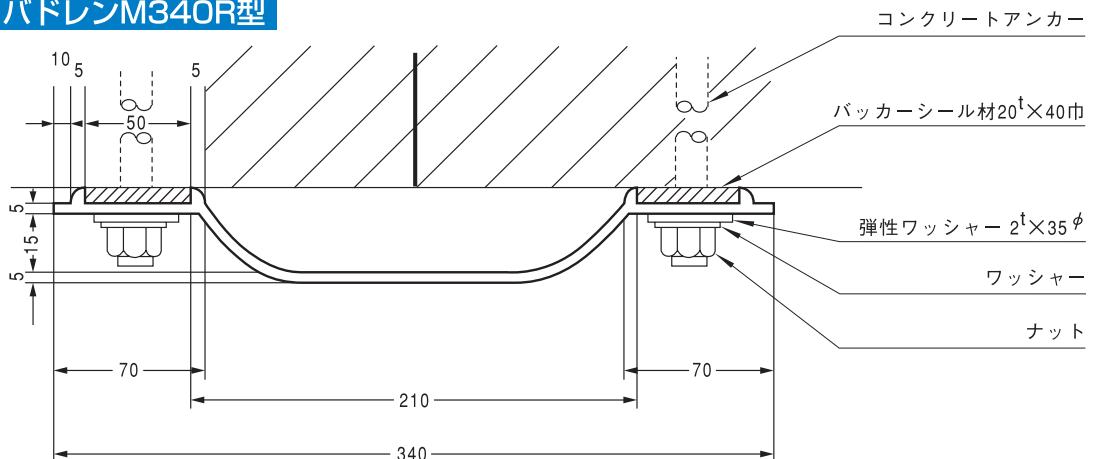
■ エバドレンM240型



■ エバドレンM340型



■ エバドレンM340R型



■ エバドレンMの工法

コンクリート打継ぎ目からの漏水箇所に応じてエバドレンを密着させ、アンカーボルトを打ち込んで固定する。目地以外の箇所に亀裂状に漏れている場合、エバドレンを枝溶接して漏水面に当て集水し末端は一本のエバドレンにて排水溝へ流す。

■ 施工例



エバドレンM型取付



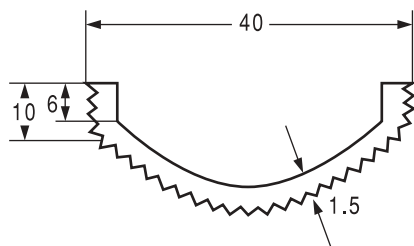
エバドレン取付後



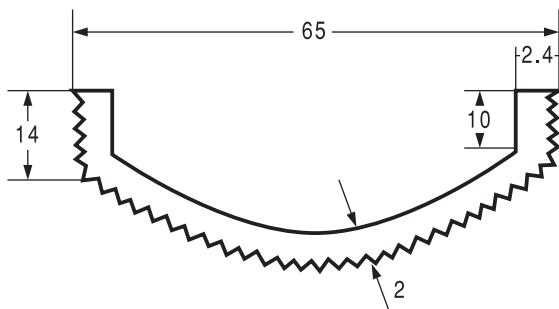
カルバート取付後

■ エバドレンCの形状と工法

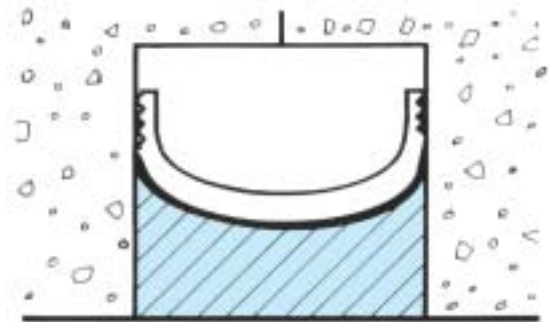
■ エバドレンC40



■ エバドレンC65



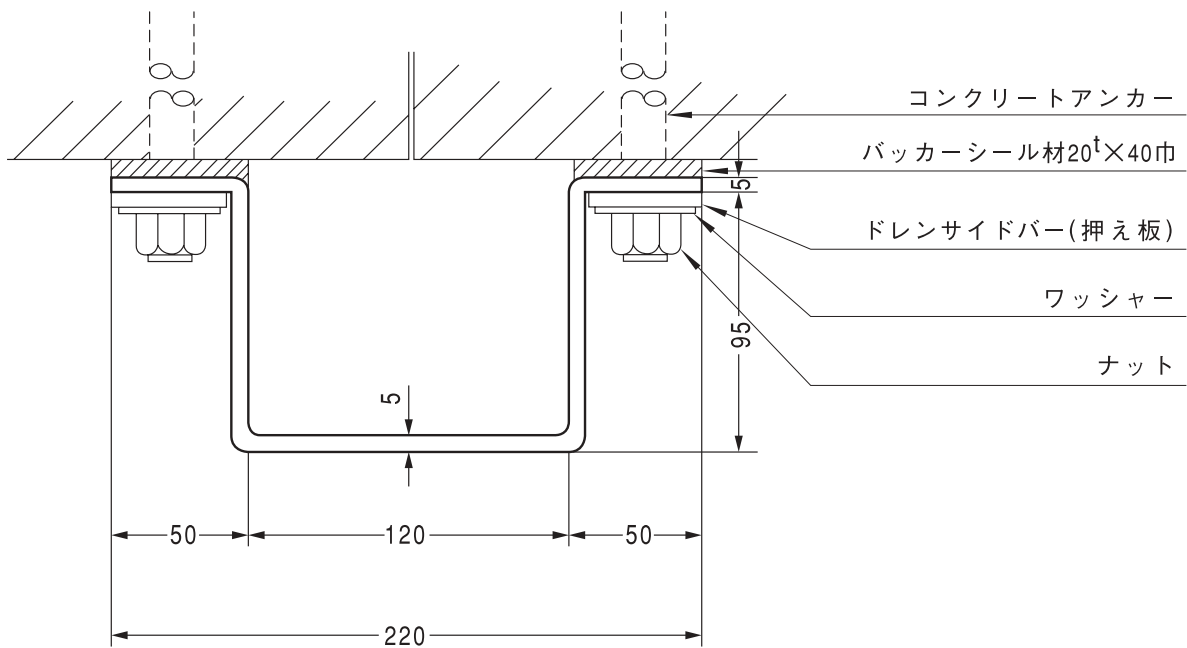
漏水箇所目地をコンクリートカッターで箱型に切り抜きエバドレン巾を圧縮して差込み反撥弾性により定位置に止まります。



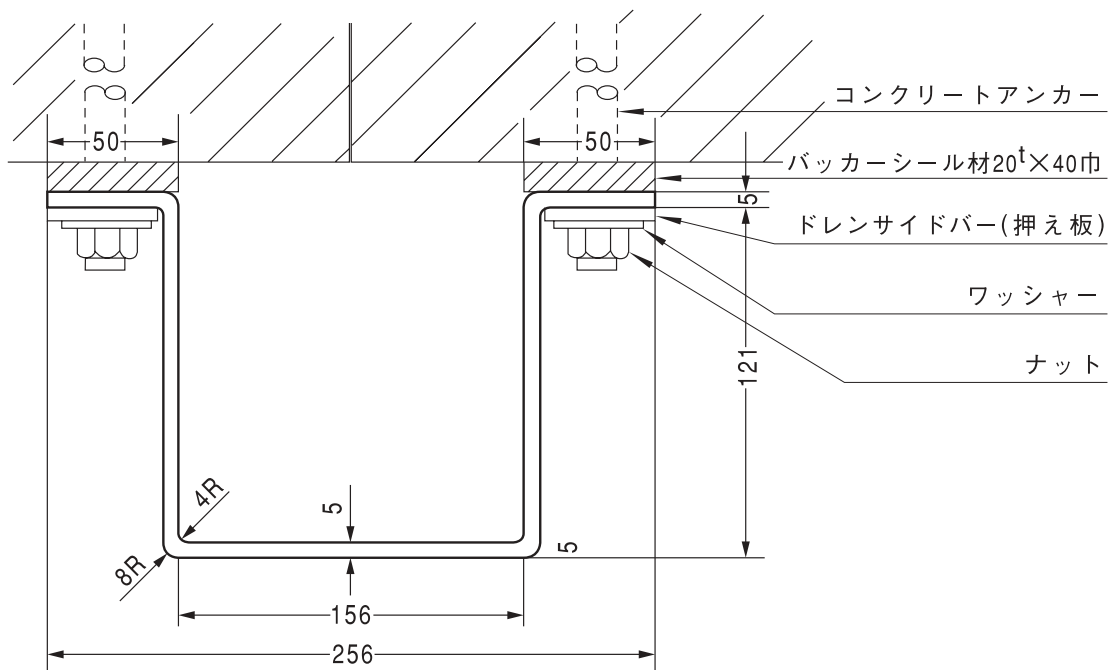
外部よりコーキング材を充填します。

■ エバドレンBR型の形状(標準図)

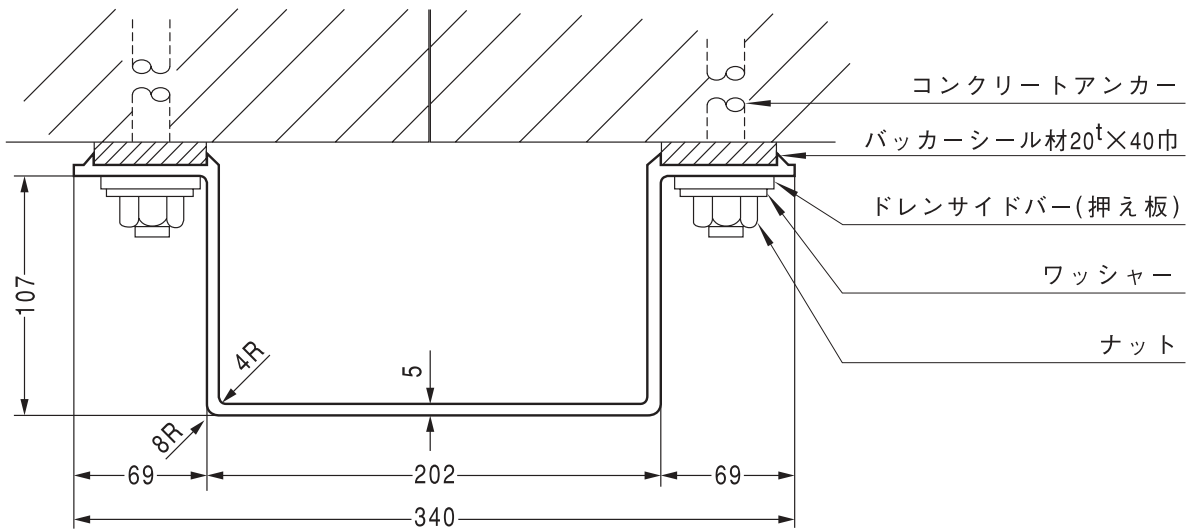
■ エバドレンBR220型



■ エバドレンBR240型



エバドレンBR340型



■ エバドレンBRの工法

高架橋、橋梁の排水溝や漏水箇所に応じてエバドレンを密着させアンカーボルトにより取り付ける。

エバドレンBRに必要な二次加工

1. エバドレンの両端または片側を溶接により小口止め。片側の場合集水ますへ導水する。
2. エバドレンの端部に立樋へ連結する落し口パイプを溶接する。

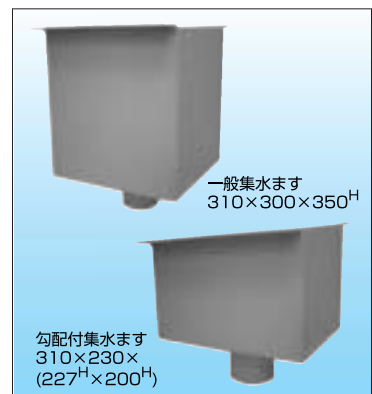
■ エバドレン施工例(東海道新幹線)



エバドレンBR型



高架橋天井部分取付



エバドレン集水ます
(どのようなサイズも変形も製作可能)